

新聞広告掲載のお知らせ

(一社)日本物流団体連合会は、いよいよ2024年が間近に迫ったいま、物流の重要性について一般の方々に対してあらためて問いかけることを目的として、以下のとおり新聞への意見広告の掲載を行いました。

(概要) 掲載日：2023年12月26日(火)

掲載紙：朝日新聞 東京・大阪セット版朝刊15段(1面) カラー

2024年以降、このようなことが現実になるかもしれません。
希望する日時に、希望するモノが届くことが「当たり前」の社会。
それを可能にしているのが物流の世界です。

しかし、「物流の2024年問題^{※1}」などにより、
物流の世界ではさまざまな問題が起こることが予想されています。
「クリスマスにプレゼントが間に合わないかもしれない」
そんな想像から構いません。

暮らしに直結する物流の世界を少しでも知ってもらい、
考えてみてくれたらうれしいです。

※1：物流需要を賄えるものとするため、2024年4月からトラックドライバーの残業外労働の上限規制が適用されることになっています。このためドライバーの労働時間が短くなることで集荷能力が不足し、「モノが届くなくなる」可能性が指摘されており、「物流の2024年問題」と言われています。

なぜクリスマスプレゼントが間に合わなかったの？
プレゼントを届ける人の数が足りないんだ…。
プレゼントをきちんと届けてもらうために私たちができることはあるのかな？
早くお願ひしてくれるとうれしいな。
クリスマス以外ではゆとりを持った日時を指定したり、一回で受け取ってほしいな。
アンケートにお答えいただいた方から抽選で100名様にプレゼント！

さらに詳しく知りたい ▶ [物流の2024年問題](#)